



平成 26(2014)年 5 月 2 日

気仙沼市

街に、ルネッサンス



一日も早い東北の復興へ全力で取り組んでいます

独立行政法人 都市再生機構

東日本大震災復興関係

気仙沼市がCMを活用した管理支援業務を公募開始 ～UR都市機構が支援～

気仙沼市では、^{ししおり}鹿折、南気仙沼地区の復興整備事業をUR都市機構が受託して進めていますが、市自ら実施する他の地区では、事業に携わる市の技術職員の不足等が事業実施に向けた隘路となっていました。

このため、気仙沼市及びUR都市機構が連携して、事業を円滑に進めていくための実施体制の枠組みづくりを進めてまいりました。

今般、整備箇所が広域に点在し、かつ膨大である漁業集落防災機能強化事業の早期完了に向けて、CM（コンストラクション・マネジメント）を活用した事業調整支援や発注者支援等を行う管理支援業務（管理CMR）の実施者を公募します。

これにより、気仙沼市全体の震災復興事業の更なるスピードアップが期待されます。

1 対象事業

漁業集落防災機能強化事業（19地区）及び関連事業

2 選定スケジュール

平成26年 5月7日 公募開始※
平成26年 6月下旬 契約（予定）

※ 公募情報掲載 気仙沼市 HP アドレス (<http://www.city.kesenuma.lg.jp>)

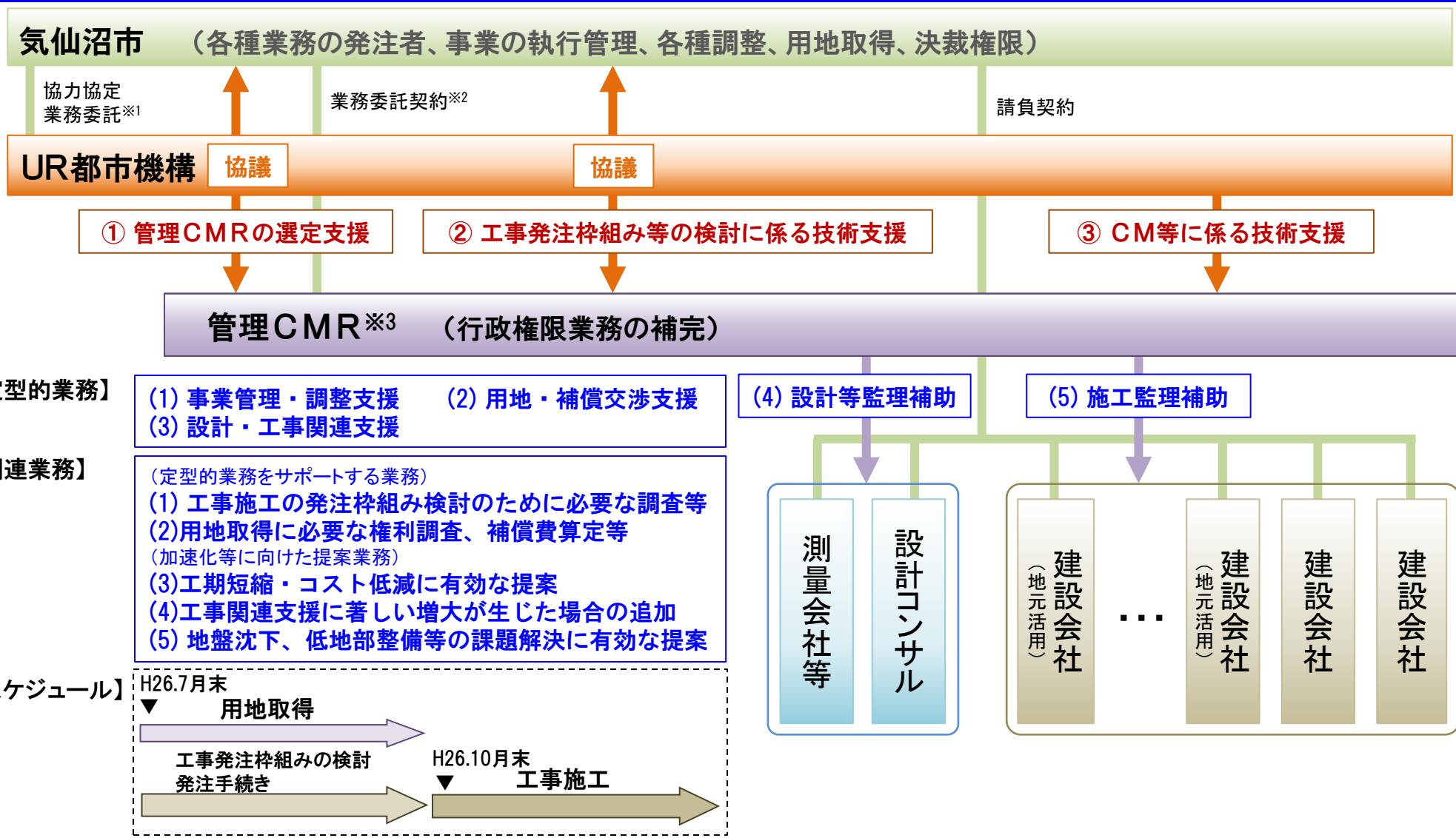
○ お問い合わせは下記へお願いします。

気仙沼市 産業部水産基盤整備課 漁業集落整備係 加藤

電話 0226-22-6666（代）

UR都市機構 技術・コスト管理部 建設マネジメント技術推進室 武田、中田

電話 045-650-0673



- ・ URの業務支援を受け(※1)、事業主体である気仙沼市が管理CMRを選定(※2)
- ・ 管理CMRは、不足する気仙沼市の職員業務を支援、補完(※3)
- ・ URは管理CMRの選定支援及び選定後の技術支援に加え、気仙沼市が発注する工事の枠組み検討に係る技術支援を実施することで、円滑で迅速な事業推進をサポート

参考資料2 位置図(漁業集落防災機能強化事業)

